



## 岩国市ゼロカーボンシティ宣言

近年、地球温暖化が原因とみられる気候変動の影響により、世界各地で深刻な自然災害が発生しています。国内においても、これまでに経験したことのない集中豪雨や台風などにより甚大な被害が発生しています。

このような状況から 2015 年に合意されたパリ協定では、「産業革命前からの世界の平均気温の上昇を 1.5 °C に抑える努力をする」という世界共通の目標が掲げられました。我が国においても、パリ協定を踏まえ、2050 年までに温室効果ガスの排出を全体として実質ゼロにする、いわゆる「2050 年カーボンニュートラル」の実現を目指すことを宣言しています。

本市においても、先人から受け継いだ豊かな自然環境を守り、安心・安全に暮らせるまちを、未来を担う次世代に引き継いでいくため、2050 年までに二酸化炭素排出量を実質ゼロにする「ゼロカーボンシティ」の実現に向けて、市民や事業者の皆さまと一丸となって取り組んでいくことを、ここに宣言します。

令和 7 年 5 月 29 日

岩国市長

福田良彦